

スイッチでスマートネットワークアプリケーション(SNA)セッションを起動する方法

目的

スマートネットワークアプリケーション(SNA)は、デバイスとトラフィックの詳細なモニタリング情報など、ネットワークトポロジの概要を表示して管理を容易にするシステムです。これにより、ネットワーク内でサポートされているすべてのスイッチの設定をグローバルに表示および変更できます。

SNAセッションは、次のいずれかの方法で起動できます。

- スイッチ管理を使用：何らかの設定目的で最初にWebベースのユーティリティにアクセスする場合、またはすでにユーティリティ内にある場合は、このモードを使用できます。
- ネットワーク管理モードを使用する：Webベースのユーティリティを使用せずにSNAに直接アクセスする場合に、このモードを使用できます。

この記事の目的は、スイッチでSNAを起動する方法を説明することです。

適用可能なデバイス

- Sx350 シリーズ
- SG350X シリーズ
- Sx550X シリーズ

注：Sx250シリーズのデバイスは、ネットワークに接続されるとSNA情報を提供できますが、これらのデバイスからSNAを起動することはできません。

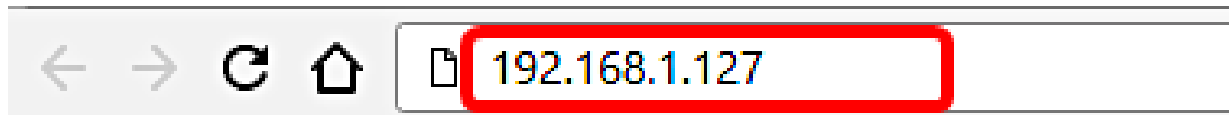
[Software Version]

- 2.2.5.68

スイッチ管理によるSNAセッションの起動

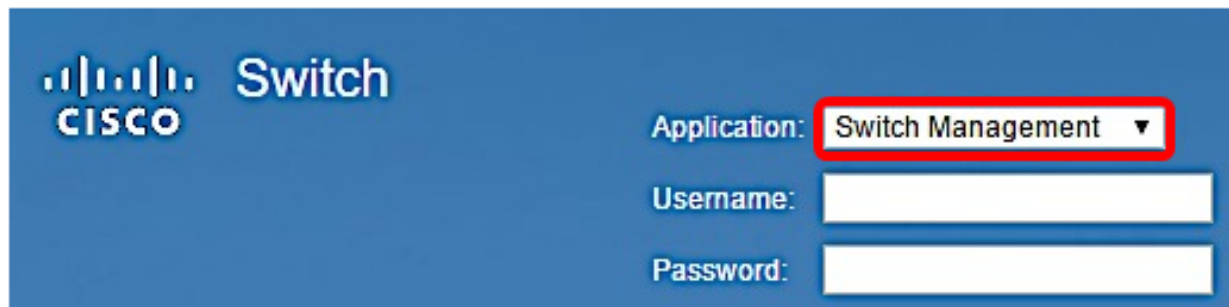
ステップ 1：Webブラウザを起動します。

ステップ 2：アドレスバーに、設定するスイッチのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

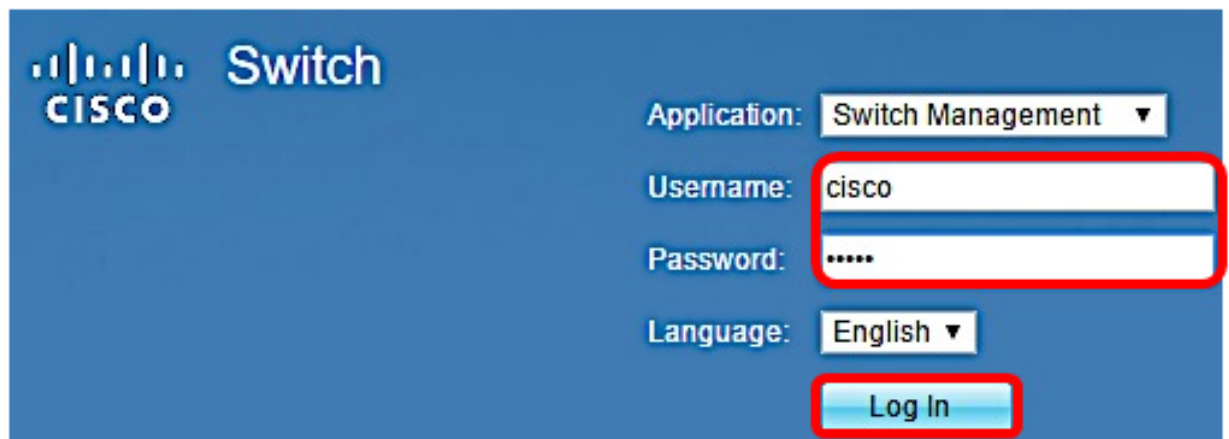


注：この例では、IPアドレス192.168.1.127が使用されています。

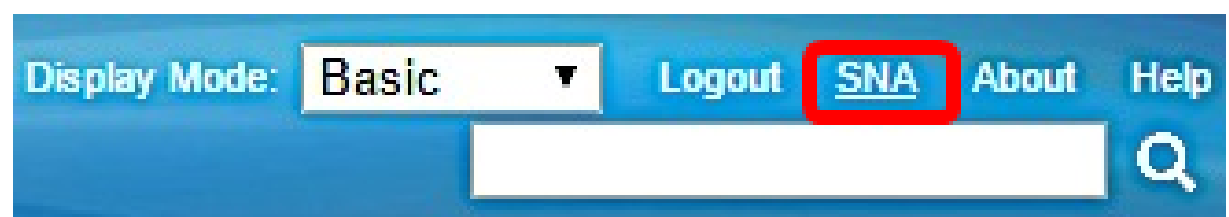
ステップ3：ログインウィンドウが表示されたら、アプリケーションがスイッチ管理に設定されていることを確認します。これはデフォルトのアプリケーションです。



ステップ4：表示されたフィールドにデバイスのユーザ名とパスワードを入力し、Log Inをクリックします。

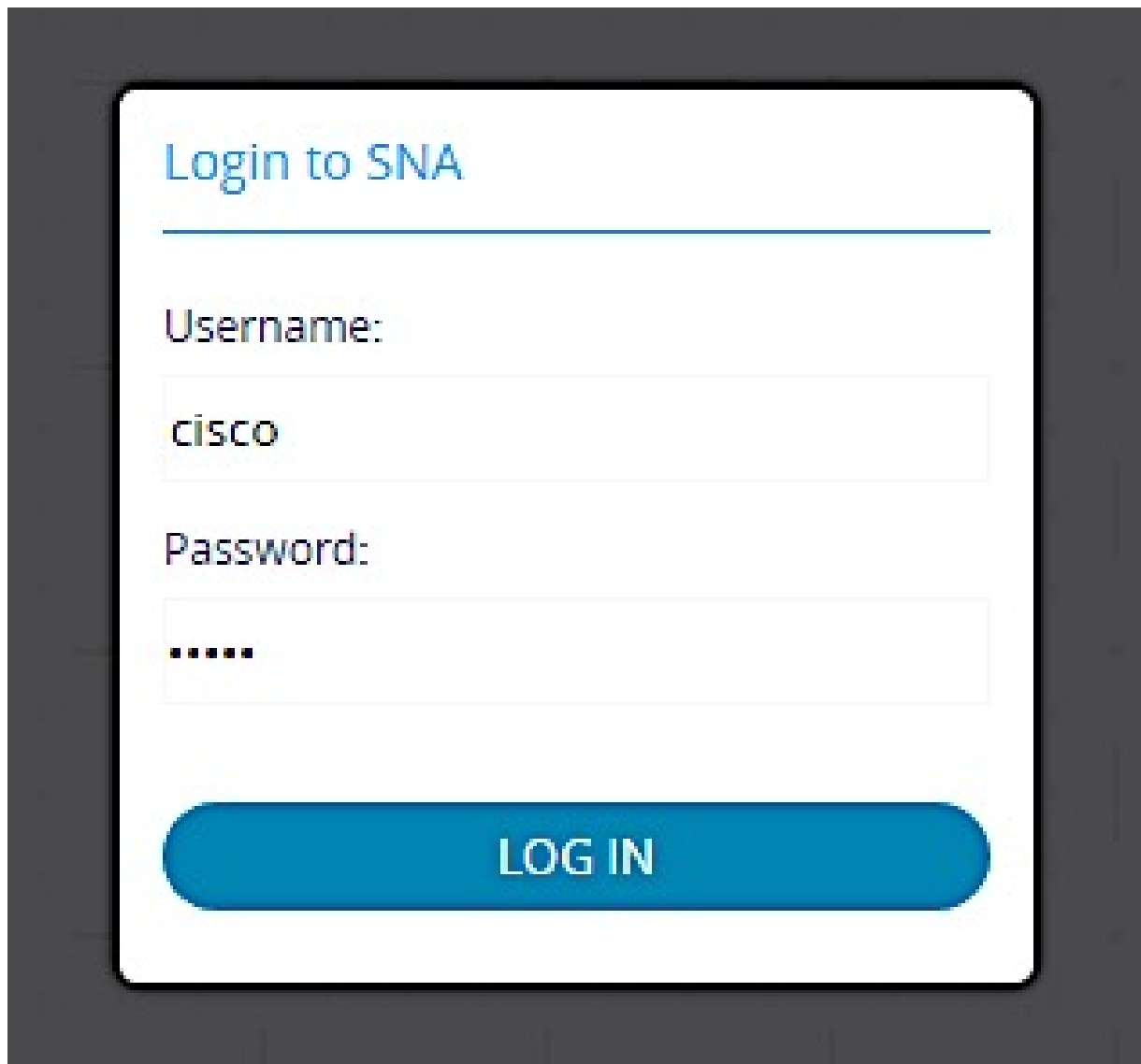


ステップ5：Webベースのユーティリティが表示されたら、ページの右上部分にあるSNAをクリックします。



手順 6 : Login to SNAウィンドウがポップアップしたら、それぞれのフィールドにユーザ名とパスワードを入力し、LOG INをクリックします。

注 : これは、Webベースのユーティリティと同じログイン情報です。



Login to SNA

Username:

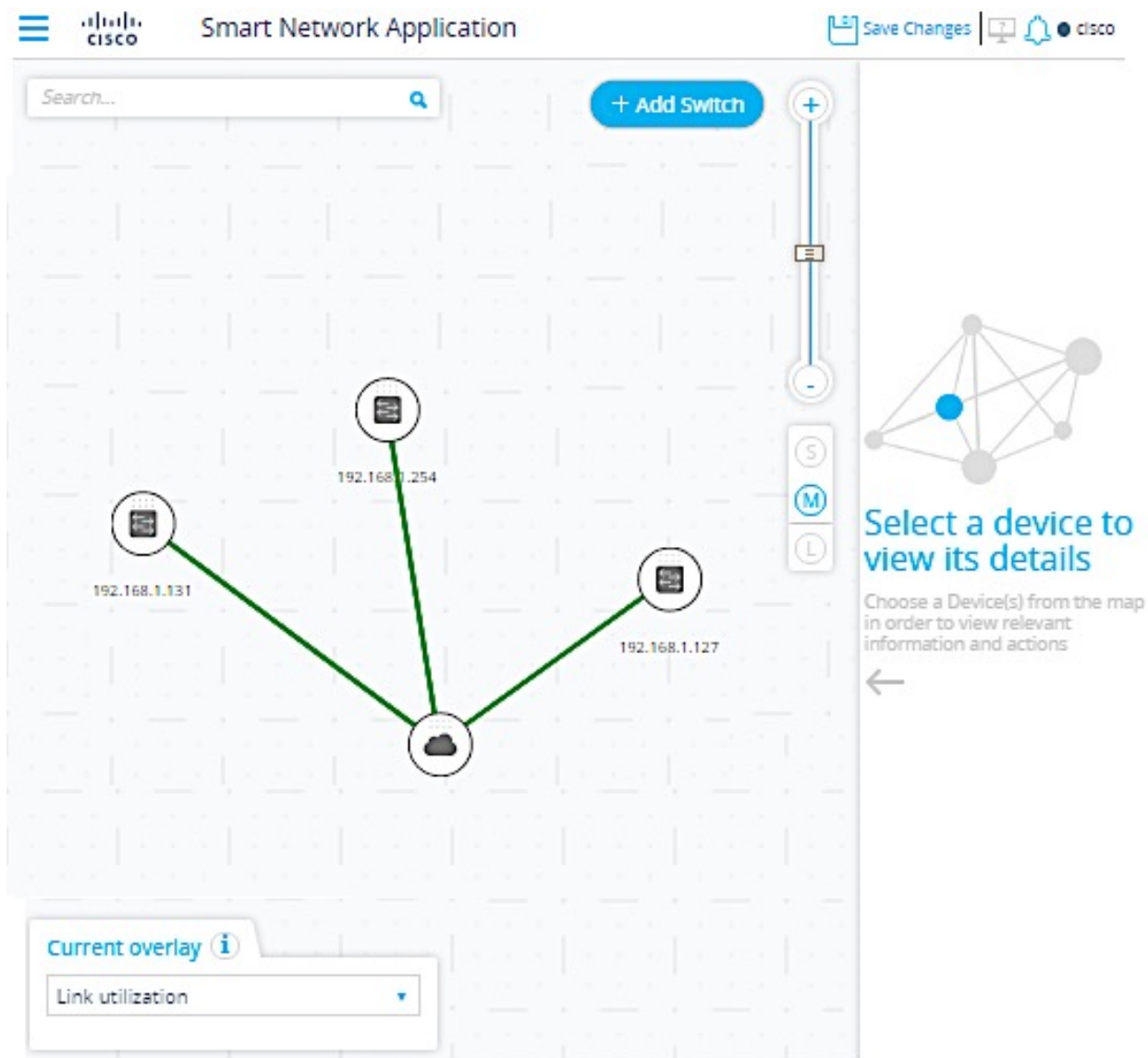
cisco

Password:

.....

LOG IN

これで、SNAのメインページにリダイレクトされます。



ネットワーク管理によるSNAセッションの起動

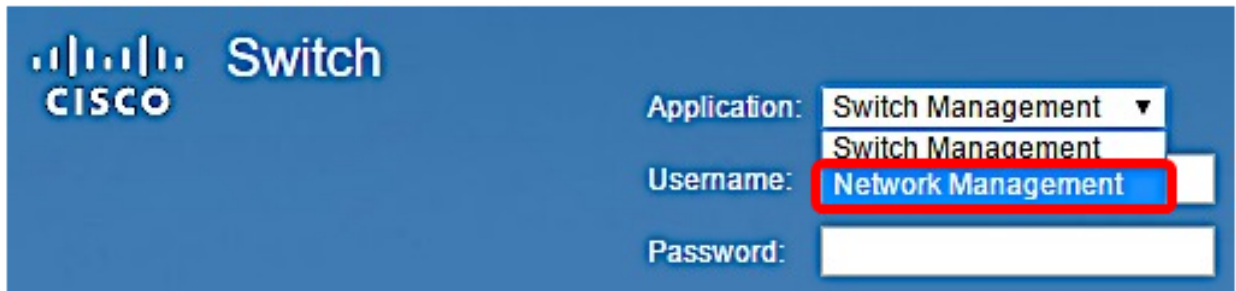
ステップ 1 : Webブラウザを起動します。

ステップ 2 : アドレスバーに、設定するスイッチのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。



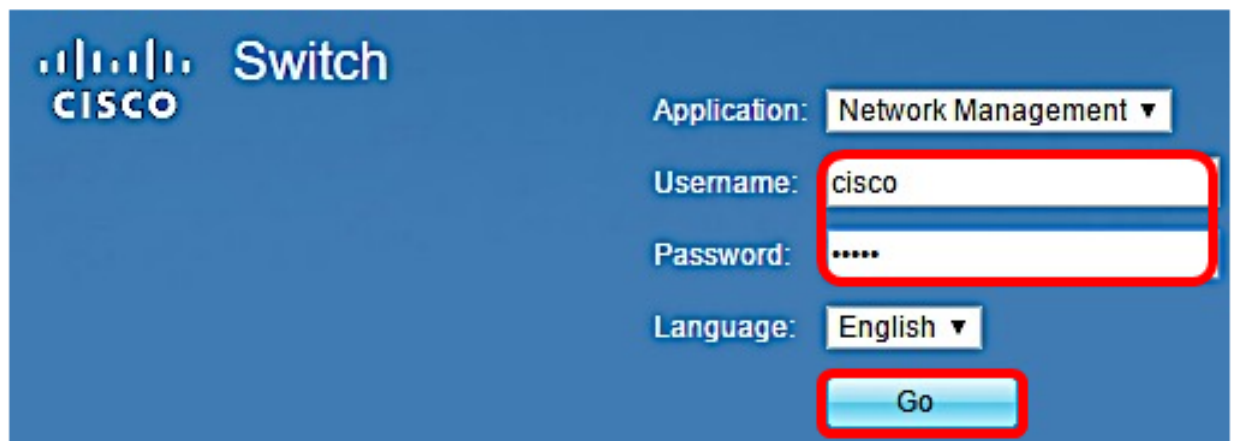
注 : この例では、IPアドレス192.168.1.127が使用されています。

ステップ 3 : ログインウィンドウが表示されたら、アプリケーションのドロップダウンリストをクリックして、Network Managementを選択します。



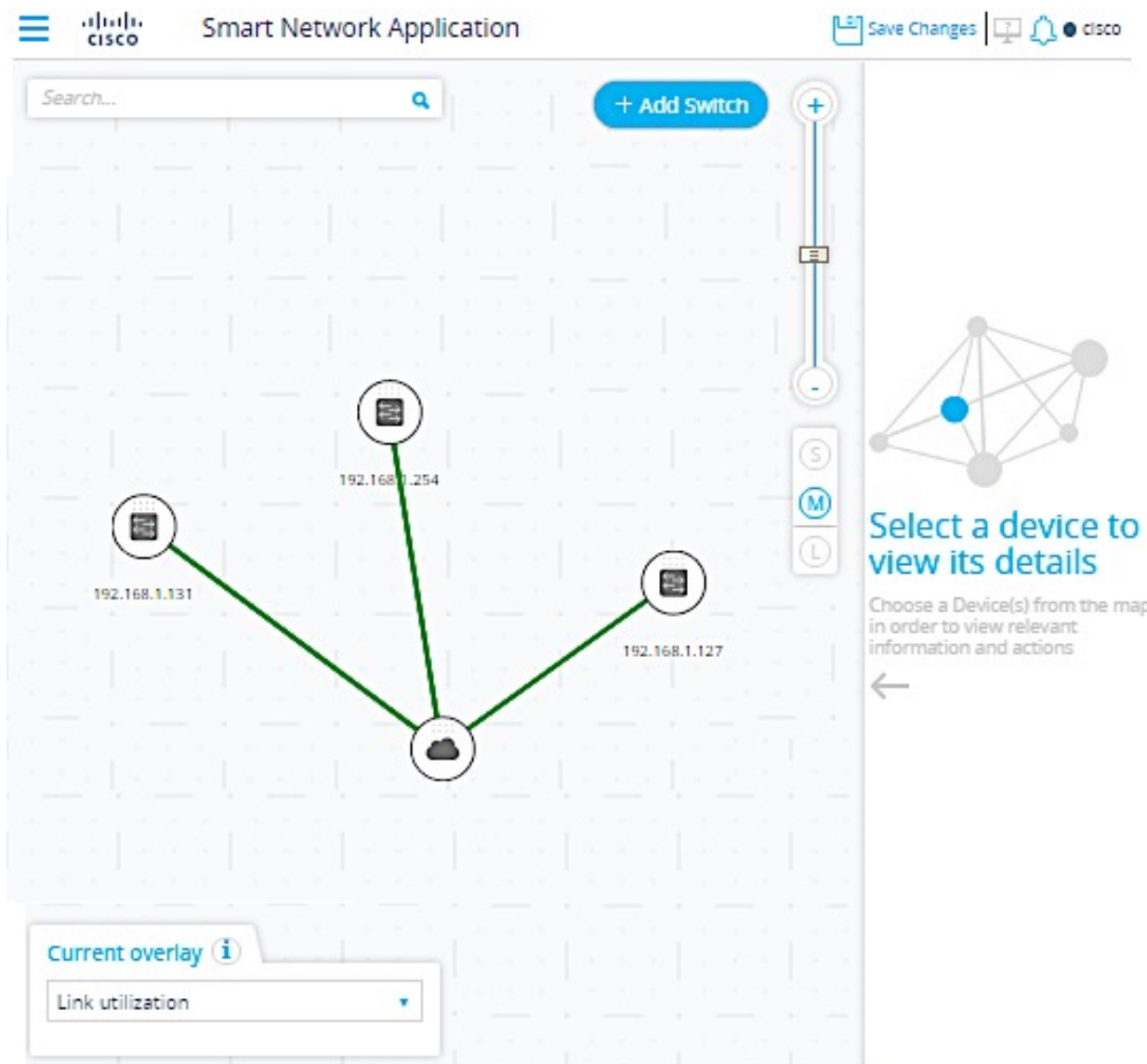
The image shows the Cisco Switch login page. The header features the Cisco logo and the word "Switch". On the right, there are three input fields: "Application:", "Username:", and "Password:". The "Application:" dropdown menu is open, showing "Switch Management" and "Network Management". The "Username:" field is empty, and the "Password:" field is empty. A red rectangle highlights the "Network Management" option in the dropdown menu.

ステップ 4：表示されるフィールドにデバイスのユーザ名とパスワードを入力し、Goをクリックします。



The image shows the Cisco Switch login page with the "Application:" dropdown menu set to "Network Management". The "Username:" field contains the text "cisco", and the "Password:" field contains six asterisks "*****". A red rectangle highlights the "Username:" and "Password:" fields. Below these fields is a "Language:" dropdown menu set to "English". At the bottom right, there is a "Go" button, which is also highlighted with a red rectangle.

これで、SNAセッションが正常に開始されました。



結論

SNAが起動すると、システムはWebSocketを介して、ネットワーク内の他のすべてのSNA対応デバイスとの管理セッションを作成します。このとき、SNAへの最初のログインに使用したのと同じログインクレデンシャルが使用されます。その結果、同じクレデンシャルを使用するデバイスのみがデータと管理機能を提供します。残りのデバイスは、同じログインクレデンシャルを持っていないければ、SNA機能を持っていてもSNAデバイスとして表示されません。

スマートネットワークアプリケーションに関するその他の有用な情報については、次のリンクをクリックしてください。

- [Smart Network Application\(SNA\)右手情報パネルビュー](#)
- [スマートネットワークアプリケーション\(SNA\)オーバーレイビュー](#)
- [スマートネットワークアプリケーション\(SNA\)トポロジビュー](#)

- [スマートネットワークアプリケーション\(SNA\)サービス設定の構成](#)

ネットワークをリモートで管理するためのより包括的な方法が必要な場合は、FindITネットワーク管理に関する次の記事を参照してください。

- [知る : FindITプローブ](#)
- [Cisco FindITネットワーク管理](#)
- [Microsoft Hyper-V ManagerにFindIT Network ManagerとfindIT Network Probeをインストールして設定する。](#)
- [VMware仮想マシンへのFindIT Network ManagerとFindIT Network Probeのインストールと設定](#)

この記事の関連ビデオを見る...

シスコの他のテクニカルトークを表示するには、こちらをクリックしてください

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。